

会 議 要 録

附属機関又は 会議体の名称		令和7年度 第2回 豊島区地域公共交通会議
事務局（担当課）		都市整備部 都市計画課（地域公共交通G）
開 催 日 時		令和8年3月26日（木） 13時30分～14時50分
開 催 場 所		豊島区役所 8階 議員協議会室
議 題		協議議案 (1)「豊島区地域公共交通計画（基本方針）」について (2) 地域公共バス「池07系統」の運行支援事業について 報告案件 池袋副都心移動システム推進事業（IKEBUS）地域連携1日乗車券について
公開の 可否	会 議	☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部非公開
	会 議 録	☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部非公開
出席者	委 員	太田勝敏（会長）、小嶋文（会長代理）、 大沢昌玄、風間欣人、櫻井昭夫（代理：今中涼平）、岩澤貴顕、倉本広太郎（代理：丹治宏）、小川将和、松本章宏、秦野凌、榎本則彦（代理：松戸知春）、井上清一（代理：新田晋平）、佐々木俊治、高橋哲哉、山本昇、奥村公章、渡邊裕之（代理：石井豪）、山岸啓之、外山克己、市原寛一、渡辺寛子、白根由貴、北方真起、吉川昌孝、近藤正仁 所属団体、役職名については会議資料の豊島区地域公共交通会議委員名簿に掲載 計25名
	事 務 局	地域公共交通担当課長、地域公共交通係長 株式会社アルメック
	副 区 長	上野雄一

	【開会】 【諮問】 社会経済情勢や豊島区の特性を踏まえた今後の豊島区の地域公共交通計画のあり方について
事務局	副区長の上野雄一より、当協議会へ諮問をさせていただきます。
副区長	(諮問文を朗読、太田会長に手渡す)
	【協議議案】 (1)「豊島区地域公共交通計画（基本方針）」について
会長	続いて、協議議案に移りたいと思います。 まず、議案（1）「豊島区地域公共交通計画（基本方針）」についてです。 事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料 1-1「「豊島区地域公共交通計画（基本方針）」(案)について」、資料 1-2「豊島区地域公共交通計画 今後のスケジュール」で説明)
会長	事務局より説明がありました。何かご意見、ご質問はございますか。
A委員	資料 1-1 の中で、本計画で交通不便地域を指定しない一方で、傾斜地での移動が難しい方への個別の移動手段の検討も明記されております。他の地域で地域公共交通計画を策定しているところでは、勾配のためにさらに交通不便地域を大きくする動きも時折見られる中で、このような方向性に導いたことに対して、非常によい考え方だと思っております。 副区長からの諮問にありましたように、福祉の分野との役割分担としてラストワンマイル等を検討する際、公共交通機関と福祉の分野での役割分担が曖昧になりがちな中で、はっきり分けて考えることが必要でございます。供給サイドの労働者不足もありますので、需要も考慮しながら、今ある交通モードをまず生かしたうえで新しい交通モードを検討していただければと思います。
事務局	福祉との棲み分けは今後詰めていきます。坂のある地域については交通不便地域とは捉えませんが、坂の途中に住んでいる方、移動できない方

	等には個別に検討していきます。福祉と公共交通の連携等については今後の議論となるので、提案していただければと思います。
会長	個別での対応となりそうということです。
B 委員	G0 エコノミーの相乗りはどのように運用されているものですか。
事務局	G0 アプリでタクシーを呼ぶ際に一つの選択肢として表示されます。仮想の停留所が決まっており、他の利用客と相乗りになります。バンタイプの大きい車両が来ることもあります。他の利用客の目的地に寄り道しますが、その分最大で半額程度まで安くなります。
B 委員	高齢者にはアプリは難しいです。定時定路線での相乗りタクシーはできないでしょうか。コミュニティバスは道路状況から難しいですが、それをタクシーでカバーする方法は考えられないでしょうか。
C 委員	G0 エコノミーは昨年 11 月から開始しましたが、まだ都心で 1,600 台程度と需要に応えるには心許ない台数です。今後台数が増えていけば利便性が高まっていますが、今現在は需要に応えられる台数ではありません。
D 委員	今回決めるのは基本方針案ということで良いのでしょうか。スケジュールの上で指標や目標値を後で決めていく中で、方針を見直すこともあるのではないのでしょうか。方針だけ決めて進めるのも違和感があります。
事務局	大枠としては今回示したものとしますが、今後指標や施策を考えていく中で立ち返って変更すべきこともあり得ますので、来年度も引き続き考えていきます。
D 委員	見直しもあり得るという理解で良いのでしょうか。
事務局	おっしゃる通りです。
E 委員	パーソントリップ調査について、東京都全体や東京圏全体と比較した本区の違いや特徴を見て、豊島区の特徴を抽出してもいいと思います。

	資料 1-1p18 に示されている地域公共交通ネットワークの方針図の交通結節点は都市計画マスタープラン等と整合は取れているものでしょうか。 狭小な道路が多いために待合環境が十分に設置できないため、バス等の待合環境が貧弱で利用しないことも想定され、課題とも考えられますが、区民はどう評価していますか。
事務局	パーソントリップ調査については、他地域とも比較して特徴を見ていきます。 方針図の交通結節点については、種類や呼び方は異なる部分がありますが、都市づくりビジョンと場所は整合しています。 アンケート結果についてはコンサルタントから説明します。
事務局	アンケート調査では路線バスの不満の理由を聞いていますが、待合環境が快適でないという回答は 1%と少数でした。不満の理由の多くは便数が少ない等でした。
事務局	バス待ち環境については陳情や区民の声も頂いているので、それらも踏まえて考えていきます。
会長	交通空白について、距離だけでなく時間の考え方も必要ではないでしょうか。空白時間帯も検討してはどうでしょうか。
事務局	現在はバスについて運行頻度しか見ていないので、空白時間帯の考え方も検討していきたいと思います。
会長	では、本件について議決を取ります。説明の内容で承諾いただけますでしょうか。挙手をお願いいたします。
一同	(挙手多数)
会長	では承認されたこととします。 (2) 地域公共バス「池 07 系統」の運行支援事業について

会長	続いて、議案（2）地域公共バス「池 07 系統」の運行支援事業についてです。事務局から説明をお願いします。
事務局	（資料 2-1「地域公共バス「池 07 系統」の運行支援事業について」、資料 2-2「地域公共バス「池 07 系統」運行状況調査の結果について」で説明）
会長	事務局より説明がありました。何かご意見、ご質問はございますか。
D 委員	指標の収支率の低下は、乗務員不足や燃料費高騰などから、改善の見込がない状況です。運賃を上げるのも難しく、指標自体に検討の必要があると感じます。 満足度調査の選択肢について、「行きやすい」「行きにくい」は絶対的な評価ですが、「変わらない」は相対的な評価ですので、「ふつう」などの表現の方が良いのではないのでしょうか。
事務局	指標については指摘の通りだと考えています。乗車人数も増えてきていますが、コロナ禍前の水準には戻っていません。周辺自治体の状況も鑑み、委員の皆様とも議論させていただきながら、来年度指標について考えていきたいと思います。 アンケートの選択肢についても考え直します。
D 委員	本議案は何を審議するものですか。
事務局	運行継続の可否を問うものです。基準はクリアしていますが、その上でも会議で問うことになっています。
F 委員	コロナ禍で利用者が減ったとのことですが、その後何年も経過しています。利用者が戻らないのは人口が減少しているためでしょうか、ライフスタイルが変わったということでしょうか。例えば別の交通機関の利用が定着しているのであれば、今後利用者が戻ることは考えづらく、そちらの交通機関に力を入れた方が良いのではないのでしょうか。
事務局	沿線の人口は減少していませんが、利用者の属性を見ると高齢者の利用が減少している状況です。地域公共交通計画に係る調査も踏まえて推察

	すると、健康寿命の延伸によって高齢者でも歩いて移動できる人が増えていることが影響している可能性があります。
会長	指標についてはこれで良いのか、公共交通としての必要性を鑑みた方が良いのではないかと感じます。
事務局	そうした観点も含め今後広く議論させてもらえればと思います。
会長	では、本件について議決を取ります。継続運行基準を満たしているため令和 8 年度についても継続運行する、ということで承諾いただけますでしょうか。挙手をお願いいたします。
一同	(挙手多数)
会長	では承認されたこととします。
	【報告案件】 池袋副都心移動システム推進事業（IKEBUS）地域連携 1 日乗車券について
事務局	IKEBUS の地域との連携を深めるため、「CHIKATOKU」の 400 円の 1 日乗車券を活用し、池袋の色々な施設でお得に利用できる取組を始めたところです。詳細は、運行事業者である WILLER EXPRESS 株式会社より説明いたします。
G 委員	(資料 3-1「一般乗合旅客自動車運送事業の運賃変更届出書」、資料 3-2「IKEBUS 地域連携 1 日乗車券販売所一覧（2026 年 3 月現在）」で説明)
会長	意見等ありますか。よろしいでしょうか。
一同	(意見なし)
会長	その他質問等ないようでしたら、連絡事項について事務局からお願いします。

事務局	今回の会議は6月頃を予定しています。詳細が決まり次第連絡します。 他に何かご意見、ご質問はございますか。 (なし) それではこれで会議を閉会とさせていただきます。
会長	
一同	
会長	
提出された資料等	【資料】 資料 1-1 「豊島区地域公共交通計画（基本方針）」（案）について 資料 1-2 豊島区地域公共交通計画 今後のスケジュール 資料 2-1 地域公共バス「池 07 系統」の運行支援事業について 資料 2-2 地域公共バス「池 07 系統」運行状況調査の結果について 資料 3-1 一般乗合旅客自動車運送事業の運賃変更届出書 資料 3-2 IKEBUS 地域連携 1 日乗車券販売所一覧（2026 年 3 月現在） 【参考資料】 参考資料 豊島区の公共交通に関する政策・検討経緯 【その他資料】 豊島区地域公共交通会議設置要綱 豊島区地域公共交通会議委員名簿 地域公共バス「池 07 系統」案内チラシ IKEBUS ルートマップ・時刻表